

令和4年度上半期

小美玉市水道事業会計
業務状況報告書

茨城県小美玉市
水道局

目 次

小美玉市水道事業業務状況報告

- ・ 令和4年度上半期 小美玉市水道事業業務状況報告書 3
 - 1 概 況
 - 2 業 務

小美玉市水道事業会計決算

- ・ 令和4年度上半期 小美玉市水道事業会計決算報告書 9
- ・ 令和4年度上半期 小美玉市水道事業会計損益計算書 11
- ・ 令和4年度上半期 小美玉市水道事業会計貸借対照表 12
- ・ 注 記 表 15

小美玉市水道事業業務状況報告書

令和4年度上半期 小美玉市水道事業業務状況報告書

1 概 況

(1) 総括事項

小美玉市の水道事業は今後、人口減少や節水型社会の進展による給水量の減少が予想され、同様に給水収益の減少が懸念されております。また、老朽化する水道施設の更新需要に対応することが求められるなか、令和2年度より、「信頼を次世代につなぐ水道」を将来像と掲げ、水道事業の安定性かつ持続可能性を実現するため策定した「小美玉市水道事業水道ビジョン」並びに「小美玉市水道事業経営戦略」を基本計画として配水施設等の施設整備を進めてまいります。

本年度事業につきまして、前年度に発注した小川浄水場系第2導水中継場送水ポンプ緊急修繕に伴う改修工事1件、道路改良工事に伴う配水管布設替工事として与沢地内ほか1件を本年度事業へ繰越しを行いました。

浄水場施設の整備改修として美野里浄水場配水ポンプインバータユニット更新工事1件、国庫補助事業による導配水管布設替工事として野田地内ほか10件、導配水管橋更新工事として川戸地内1件、道路改良工事に伴う配水管布設替工事として小川地内ほか4件、公共下水道工事に伴う配水管布設替工事として花野井・中台地内1件をそれぞれ発注しました。

なお、今後の発注予定につきまして、道路改良工事に伴う配水管布設替工事として世楽地内ほか3件、公共下水道工事に伴う配水管布設替工事として花野井地内1件、舗装復旧工事として小川地内ほか2件を予定しております。

また、設計委託業務につきましては、国庫補助事業による配水管布設替工事等の実施に伴う設計業務1件、水道局単独事業による配水管布設替工事等の実施に伴う設計業務3件をそれぞれ委託しました。

経営面においては、独立採算制に基づき公営企業としての経済性を発揮し、本来の目的である公共の福祉の増進に努めております。

イ 営 業

本年度の事業予定量として、給水件数 15,500 件、年間配水量 4,100,000 m³、1 日平均配水量 11,234 m³を基本としまして事業を運営し、本年度上半期の実績として給水件数 15,709 件（前年度比 152 件増）、上半期配水量 2,087,331 m³（前年度比 1,563 m³減）、1 日平均配水量 11,406 m³（前年度比 9 m³減）となりました。

上半期有収水量につきましては 1,834,429 m³（前年度比 15,901 m³減）となり、有収率は 87.88%（前年度比 1.10%減）となりました。

この結果、営業収益の根幹となる給水収益（税抜き）は 345,491,220 円（前年度比 0.61%減）となりました。

ロ 経理状況

収益的収支（税抜き）につきましては、本年度上半期の水道事業収益 384,541,941 円に対し、水道事業費用 339,162,518 円を計上し、45,379,423 円（前年度比 1,911,311 円減）の上半期での利益が見込まれます。

また、資本的収支（税込み）につきましては、本年度上半期の収入額 21,007,000 円に対し、支出額 152,353,406 円となり、不足額については消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度及び当年度損益勘定留保資金で補てんする予定となっております。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第 44 号	令和 4 年度小美玉市水道事業会計補正予算 (第 1 号)	令和 4 年 6 月 1 日	令和 4 年 6 月 17 日
議案第 60 号	令和 4 年度小美玉市水道事業会計補正予算 (第 2 号)	令和 4 年 8 月 31 日	令和 4 年 9 月 22 日
議案第 69 号	令和 3 年度小美玉市水道事業会計決算認定について	令和 4 年 8 月 31 日	令和 4 年 9 月 22 日

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請番号	申請先	件名	許認可等年月日 (許認可番号)
令和 4 年 7 月 26 日	小美玉財政第 13 号	茨城県知事	令和 4 年度上水道事業起債協議申請	令和 4 年 9 月 9 日 (市町村第 508 号)

(4) 職員に関する事項

区分	職員数		増減			備考
	令和 4 年度	令和 3 年度	増	減	計	
事務吏員	9	9				
技術吏員						
計	9	9				

2 業 務

(1)業 務 量

区 分		令和4年度 上半期	令和3年度 上半期	比 較		備考
				増 減	比 率	
給 水 件 数		15,709件	15,557件	152件	0.98 %	
配 水 量	上 半 期 配 水 量	2,087,331m ³	2,088,894m ³	△ 1,563m ³	△ 0.07 %	
	1 日 最 大 配 水 量	12,945m ³	12,369m ³	576m ³	4.66 %	
	1 日 平 均 配 水 量	11,406m ³	11,415m ³	△ 9m ³	△ 0.08 %	
有 収 水 量		1,834,429m ³	1,850,330m ³	△ 15,901m ³	△ 0.86 %	
有 収 率		87.88%	88.98%	△ 1.10%	△ 1.24 %	
供 給 単 価		188円34銭	187円86銭	48銭	0.26 %	
給 水 原 価		184円69銭	182円94銭	1円75銭	0.96 %	

(2)事業収益に関する事項

(税抜き)

(単位：円)

区 分		令和4年度 上半期	令和3年度 上半期	比 較		備考
				増 減	比 率	
水 道 事 業 収 益		384,541,941	386,172,304	△ 1,630,363	△ 0.42 %	
給 水 収 益		345,491,220	347,602,940	△ 2,111,720	△ 0.61 %	
受 託 工 事 収 益		0	0	0		
そ の 他 営 業 収 益		872,800	887,500	△ 14,700	△ 1.66 %	
受 取 利 息		30,801	50,808	△ 20,007	△ 39.38 %	

他 会 計 補 助 金	0	0	0		
長 期 前 受 金 戻 入	38,094,420	37,436,774	657,646	1.76 %	
雑 収 益	52,700	194,282	△ 141,582	△ 72.87 %	
国 庫 補 助 金	0	0	0		

(3)事業費に関する事項

(税抜き)

(単位：円)

区 分	令和4年度 上半期	令和3年度 上半期	比 較		備 考
			増 減	比 率	
水 道 事 業 費 用	339,162,518	338,881,570	280,948	0.08 %	
浄 水 費 及 び 配 水 費	60,374,356	51,624,912	8,749,444	16.95 %	
受 託 工 事 費	0	0	0		
総 係 費	58,349,750	58,330,865	18,885	0.03 %	
減 価 償 却 費	177,713,179	185,057,254	△ 7,344,075	△ 3.97 %	
資 産 減 耗 費	0	0	0		
支 払 利 息	42,371,603	43,489,609	△ 1,118,006	△ 2.57 %	
雑 支 出	0	0	0		
特 別 損 失	353,630	378,930	△ 25,300	△ 6.68 %	

小美玉市水道事業会計決算
(財 務 諸 表)

令和4年度上半期 小美玉市水道事業会計決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収入 (消費税込) (単位:円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	執行比	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第26条 の規定による支出額に 係る財源充当額	合 計				
第1款 水道事業収益	844,398,000	0	0	844,398,000	380,996,443	△ 463,401,557	45.1%	
第1項 営業収益	767,159,000	0	0	767,159,000	380,913,142	△ 386,245,858	49.7%	うち仮受消費税 34,549,122
第2項 営業外収益	77,239,000	0	0	77,239,000	83,301	△ 77,155,699	0.1%	

支出 (消費税込) (単位:円)

区 分	予 算 額							決 算 額	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	予算残額	執行比	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続費 通次 繰越額	合 計					
第1款 水道事業費	818,760,000	15,041,000	0	833,801,000	0	0	833,801,000	169,956,364	0	663,844,636	20.4%	
第1項 営業費用	714,121,000	15,041,000	0	729,162,000	0	0	729,162,000	127,195,768	0	601,966,232	17.4%	うち仮払消費税 8,471,662
第2項 営業外費用	84,437,000	0	0	84,437,000	0	0	84,437,000	42,371,603	0	42,065,397	50.2%	
第3項 特別損失	202,000	0	189,000	391,000	0	0	391,000	388,993	0	2,007	99.5%	うち仮払消費税 35,363
第4項 予備費	20,000,000	0	△ 189,000	19,811,000	0	0	19,811,000	0	0	19,811,000	0.0%	

(2) 資本的収入及び支出

収入 (消費税込)

(単位：円)

区 分	予 算 額					決算額	予算額に比べ 決算額の増減	執行比	備 考	
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法 第26条の規程に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費通次 繰越額に係 る財源充当 額					合 計
第1款 資本的収入	672,572,000	24,300,000	696,872,000	15,100,000	0	711,972,000	21,007,000	△ 690,965,000	3.0%	
第1項 加入金	15,400,000	0	15,400,000	0	0	15,400,000	7,007,000	△ 8,393,000	45.5%	うち仮受消費税 637,000
第2項 工事負担金	24,135,000	0	24,135,000	0	0	24,135,000	0	△ 24,135,000	0.0%	
第3項 企業債	480,000,000	24,300,000	504,300,000	15,100,000	0	519,400,000	14,000,000	△ 505,400,000	2.7%	
第4項 国庫補助金	149,836,000	0	149,836,000	0	0	149,836,000	0	△ 149,836,000	0.0%	
第5項 資産売却代金	1,000	0	1,000	0	0	1,000	0	△ 1,000	0.0%	
第6項 県補助金	3,200,000	0	3,200,000	0	0	3,200,000	0	△ 3,200,000	0.0%	

支 出 (消費税込)

(単位：円)

区 分	予 算 額						決算額	翌年度繰越額			予算残額	執行比	備 考	
	当初予算額	補正予算額	流用 増減 額	小 計	地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続 費通 次繰 越額		合 計	地方公 営企 業 法第 26 条の 規定 によ る繰 越 額	継続 費通 次繰 越額				合 計
第1款 資本的支出	981,428,000	25,146,000	0	1,006,574,000	23,243,000	0	1,029,817,000	152,353,406	0	0	0	877,463,594	14.8%	
第1項 建設改良費	721,030,000	25,146,000	0	746,176,000	23,243,000	0	769,419,000	22,779,900	0	0	0	746,639,100	3.0%	うち仮払消費税 2,070,900
第2項 企業債償還金	260,398,000	0	0	260,398,000	0	0	260,398,000	129,573,506	0	0	0	130,824,494	49.8%	

令和4年度上半期 小美玉市水道事業会計損益計算書

(令和 4年 9月30日 現在)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	345,491,220		
(2) 受託工事収益	0		
(3) その他の営業収益	872,800	346,364,020	
2 営業費用			
(1) 浄水及び配水費	60,374,356		
(2) 受託工事費	0		
(3) 総係費	58,349,750		
(4) 減価償却費	177,713,179		
(5) 資産減耗費	0		
(6) その他営業費用	0	296,437,285	
営業利益			49,926,735
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	30,801		
(2) 国庫補助金	0		
(3) 長期前受金戻入	38,094,420		
(4) 雑収益	52,700	38,177,921	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	42,371,603		
(2) 消費税	0	42,371,603	△ 4,193,682
經常利益			45,733,053
5 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	0		
(2) 固定資産売却損	0		
(3) その他特別損失	353,630	353,630	△ 353,630
当年度純利益			45,379,423
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			45,379,423

令和4年度上半期 小美玉市水道事業会計貸借対照表

(令和4年9月30日現在)

		資 産 の 部		
		円	円	円
1	固定資産			
	(1) 有形固定資産			
	イ 土地		194,909,726	
	ロ 建物	159,880,575		
	減価償却累計額	<u>△ 102,531,212</u>	57,349,363	
	ハ 構築物及び機械装置	16,610,835,772		
	減価償却累計額	<u>△ 7,025,318,657</u>	9,585,517,115	
	ニ 量水器	46,577,660		
	減価償却累計額	<u>△ 21,182,135</u>	25,395,525	
	ホ 車両及び運搬具	9,991,000		
	減価償却累計額	<u>△ 8,628,751</u>	1,362,249	
	ヘ 工具器具及び備品	11,972,425		
	減価償却累計額	<u>△ 8,895,915</u>	3,076,510	
	有形固定資産合計		<u>9,867,610,488</u>	
	固定資産合計			<u>9,867,610,488</u>
2	流動資産			
	(1) 現金預金		689,937,296	
	(2) 未収金		60,000,842	
	貸倒引当金	<u>△ 2,600,000</u>	57,400,842	
	(3) 貯蔵品		11,748,012	
	(4) 前払金		193,873,800	
	(5) その他流動資産		<u>10,577,925</u>	
	流動資産合計			<u>963,537,875</u>
	資産合計			<u><u>10,831,148,363</u></u>

		負債の部		
		円	円	円
3	固定負債			
	建設改良費等の財源に充てるための企業債	5,190,175,768		
	企業債合計		5,190,175,768	
	固定負債合計			5,190,175,768
4	流動負債			
(1)	企業債			
	建設改良費等の財源に充てるための企業債	130,823,742		
	企業債合計		130,823,742	
(2)	未払金		0	
(3)	引当金			
	イ 賞与引当金	0		
	ロ 法定福利費引当金	0		
	引当金合計		0	
(4)	その他流動負債		35,288,114	
(5)	預り金		41,812,556	
	流動負債合計			207,924,412
5	繰延収益			
	長期前受金		4,763,835,245	
	収益化累計額		△ 1,854,461,534	
	繰延収益合計			2,909,373,711
	負債合計			8,307,473,891

		資 本 の 部		
		円	円	円
6	資 本 金			1,911,205,796
7	剰 余 金			
	(1) 資 本 剰 余 金			
	イ 加 入 分 担 金	5,919,006		
	ロ 補 助 金	92,085,702		
	ハ その他資本剰余金	14,961,577		
	資 本 剰 余 金 合 計		112,966,285	
	(2) 利 益 剰 余 金			
	イ 減 債 積 立 金	271,729,968		
	ロ 利 益 積 立 金	181,773,000		
	ハ 任 意 積 立 金	620,000		
	ニ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	45,379,423		
	利 益 剰 余 金 合 計		499,502,391	
	剰 余 金 合 計			612,468,676
	資 本 合 計			2,523,674,472
	負 債 資 本 合 計			10,831,148,363

注 記 表

1 重要な会計方針に関する事項

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法とする。ただし、先入先出法によることが適当でないものについては、個別法によることができる。

(2) 有形固定資産の減価償却の方法

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	15～60年
構築物・機械及び装置	10～60年
量水器	8年
車両及び運搬具	4～5年
工具器具及び備品	2～8年

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当は一般会計との「退職手当組合負担金に関する覚書」を取り交わし、茨城県市町村総合事務組合負担金条例に基づく退職手当組合負担金を負担しているため、退職引当金は計上していない。

ロ 賞与引当金

職員の期末勤勉手当及びそれらに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

2 予定貸借対照表等に関する注記

- (1) 令和4年6月に、令和3年12月分から令和4年3月分の職員の期末勤勉手当及びそれらに係る法定福利費を支給したため、賞与引当金5,195,000円を、法定福利費引当金1,001,000円をそれぞれ取り崩した。